

茨城調査時報

No.4

目 次

本県の商業調査の詳報（その一）	1
本県の生産動態統計調査の概況	10
統計図表を作るまでの苦心と入選の感想	13
毎月勤労統計調査結果表	15
茨城県内の迷信の実態（その一）	19
近 着 書 目 録	21

1953.4

ま え が き

この結果の利用については、本調査の目的、調査の範囲、調査方法及び調査の期日等について理解の上利用に誤りのないよう願いたい。

1、商業調査の目的 この調査は統計法に基き指定統計第23号によつて、わが國における商業の実態を明らかにすることを目的として、通商産業省主管の下に初めて行なわれたものである。

即ち商業者を確實に把握して商業者の分布状況あるいは、その活動状況の実態を明らかにする最も貴重な統計資料を作成することである。

2、調査の範囲 この調査の範囲は、日本標準産業分類による卸賣業及び小賣業(以下「商業」という)の全般にわたるものであつて一定の場所をもつて主として卸賣及び小賣を営んでいる商業事業所(以下「商店」という)に限つて調査をした。

【1】卸賣業 卸賣業とは、仕入商品を小売業者または他の卸売業者に販売するものをいう。

また官公廳、学校、会社、工場、団体等に販売するものについても卸売業である。

【2】貿易業 卸売業を営むもののうち、賣買の相手が外國に所在するものであつて、駐留軍に物資を納品するものは、小賣業である。

【3】小賣業 小賣業とは、一般消費者に対して仕入商品を販賣するものであるが、これを更に業態別に区分すると次のとおりである。

イ、各種商品小賣業 各種商品小賣業とは、同一店で衣、食、住に係る商品即ち「衣服及び身廻品」「家具及び什器類、日用品、雑貨、金物」及び「食料品」等の各種の商品を合せて販賣して、その性格上いづれが主たる販賣商品であるかを定めることができないものをいう。百貨店、よろづや等がこれにあたる。

ロ、専門品小賣業 専門品小賣業とは、その販賣している商品の性質、用途の大體同一の種類または、これに類似したものであり、これ等の商品を主として販賣している小賣業をいう。

たとえば呉服店、魚屋、書籍店、時計店、洋服店小間物店、荒物店等である。

ハ、飲食店 飲食店とは、食堂、料理店、喫茶店、おでん屋、そば屋等でその場所で顧客に対し飲食させるものをいう。

ニ、製造小賣業 製造小賣業とは、その店で製造した商品とその場所で直接個々の一般消費者に小賣するものをいう。

たとえば、豆腐屋、菓子屋、パン屋、焼芋屋等である。

また仕出し屋、辨当屋、折詰屋等のようにそこで料理したものを、その場所で飲食させないで、他の場所で飲食させるもの(主として出前をするもの)は製造小賣業である。

【4】代理商及び仲立業 **イ、代理商**とは、一定の商人のために商品売買の代理をするものである即ち売手または、買手のどちらかに従属して売手または買手のために商品賣買の代理業務をするものをいう。

ロ、仲立業とは、賣手にも買手にもどちらにも従属しないで、第三者の立場で商品賣買の仲介をするものをいう。

以上が調査対象の範囲になつているが、次のものは調査対象から除外された。

イ、街路上にあつて露店、屋台。

ロ、神社の境内、公園または、広場等にある露店。ただし恒久的とみられるものは、調査の対象とした。

ハ、一定の營業所をもそない行商人、旅商人。

ニ、駅のホーム内にある売店、劇場、映画館野球場等の中にある賣店のように入場券を求めなければ調査ができないような店輔。

ホ、官公廳、学校、工場、病院等の中にある厚生施設としての賣店。

3、調査の方法 この調査の対象とされたのは、「法人組織の商店及び個人商店であつて、しかも常用労働者を使用している商店」については、調査票甲をもつて申告義務者が、自ら申告された。また「個人商店で常用労働者を使用していない商店」については、調査票乙によつて調査員が「ききとり」調査をした。

4、調査の時期 **【1】** 調査の時期は昭和27年9月1日現在である。

【2】 調査の期間は、調査票甲の調査項目については、次のとおりである。

イ、「月別常用労働者数」は毎月1日現在の事実。

ロ、「商品の販賣先別賣上額」「商品年間賣上額」「修理料及びサービス料」「營業支出額」

は昭和26年9月1日から昭和27年8月31日までの1カ年間の実績。

ハ、その他の調査項目については、昭和27年9月1日現在の事実。

【3】 調査票乙の調査項目については次のとおりである。

イ、「商品売上額」は昭和27年8月1日から8月31日までの一カ月間の販売実績。

ロ、その他の調査項目については、いづれも昭和27年9月1日現在の事実。

商業調査結果の概要

(昭和27年9月1日現在)

われわれの日常生活に一日も切り離すことのできない産業としては、何んといつても商業でありませう。この商業は、都市と云い農村と云いまたは山間、へき地いたる所に存在しているが、この商業の実態あるいは構成がどのようになっているかは、未だわかつていない。このたび通商産業省においては、わが国初めて商業統計調査を行い、その全ぼうをつかむことができたので、さきに概況を速報したが、今回更に詳報を作成したので、この調査時報を通してお知らせすることにした。

1. 商店数従業員数及び売上金額

【1】 商店数 本県下にある商店数は「卸売業及び小売業」合せて29,066でありこの外に「休業中」のものが76ある。

またこれを卸売業と小売業とに分けてみると「卸売業」は2,018で6.9%となり小売業は27,048で93.1%を占めている。これからみても本県の商業は一般消費者を対象とする商店が圧倒的に多いことがうかがわれる。

これを産業中分類別に分けてみると「飲食料点小売業」が最も多く12,984で44.7%を占め次に「その他の小売業」の8,401で28.9%「呉服、衣服及び身廻品小売業」の2,928で10.1%の順になっている。

【2】 従業員数 従業員総数は62,353人でこれを産業中分類別に分けてみると「飲食料点小売業」の24,457人で39.2%が最も多く次に「その他の小売業」の16,489人で26.4%であり、「一般卸売業」の7,497人の12.0%の順になる。

従つて一商店当りの従業員平均は、2.1人であるが「各種商品小売業」が18.6人で最も多い。これは百貨店を営んでいる商店が1あるのと法人組織を有している商店が大半占めているためでありまた「一般卸売業」及び「石油小売業」の4.1人はいづれも法人組織の商店が多いため従業員を雇用している結果とみられる。

【3】 売上金額 昭和27年8月1日から全月31日までの8月中の一カ月間における売上総金額は、51億2千9百45万2千円で1商店当りの売上金額は17万6千円となる。これを産業中分類別に分けて

みれば「一般卸売業」が25億9千4百30万2千円で50.6%を占め総額の半数以上を占めている。次に多いのは「飲食料点小売業」の9億5千2百45万3千円で18.5%、「その他の小売業」の8億5千6百61万7千円で16.7%の順になる。

また1商店当り一カ月の売上金額は「各種商品小売業」の4百5万1千円、「一般卸売業」の1百41万6千円、「石油小売業」の1百8万1千円の順となる。

2、経営組織の種類別構成 経営組織を種類別にみると総商店数29,066の内個人経営が最も多く27,348で94.1%を占め次に組合経営が550で1.9%であり次に株式会社の536で1.8%の順になる。

この産業中分類別からみると「一般卸売業」「各種商品小売業」及び「石油小売業」を除いては、個人経営の商店が非常に多い。

また法人経営の「一般卸売業」は596商店で32.6%「各種商品小売業」の18商店で78.3%「石油小売業」の20商店で30.7%と個人経営の商店数からみて、比較的に法人経営の商店が多いのは、いづれも多額の資金を有して経営されていることから法人経営とされているものと思われる。

3、従業員数の種類別構成 62,356人の従業員総数を種類別にみると「事業主及び家族従業員」が最も多く46,927人で75.2%を占め次に「常用労働者」の12,088人で19.4%、「会社及び団体有給後役員」が3,341人で5.4%の順になっている。

第三表の産業中分類別からみると「一般卸売業」「各種商品小売業」及び「石油小売業」を除いては個人商店（常用労働者を使用していないもの）で家族従業員のみをもつて経営しているものが大部分を占めている。即ち「飲食料点小売業」の91.0%を初め「路上運搬機械小売業」の81.3%「その他の小売業」の77.5%「飲食店」の67.2%「特殊卸売業」の61.7%の順にみつている。

またこれと反対に法人組織の商店及び「常用労働者を使用している商店」では「各種商品小売業」の97.7%が最も多く次に「石油小売業」の69.9%、「一般卸売業」の68.1%の順となっている。

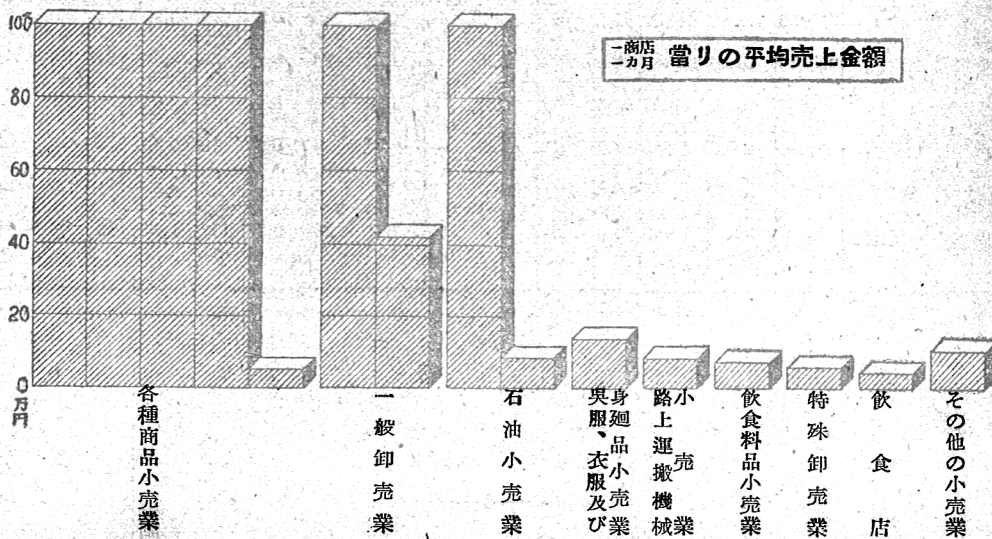
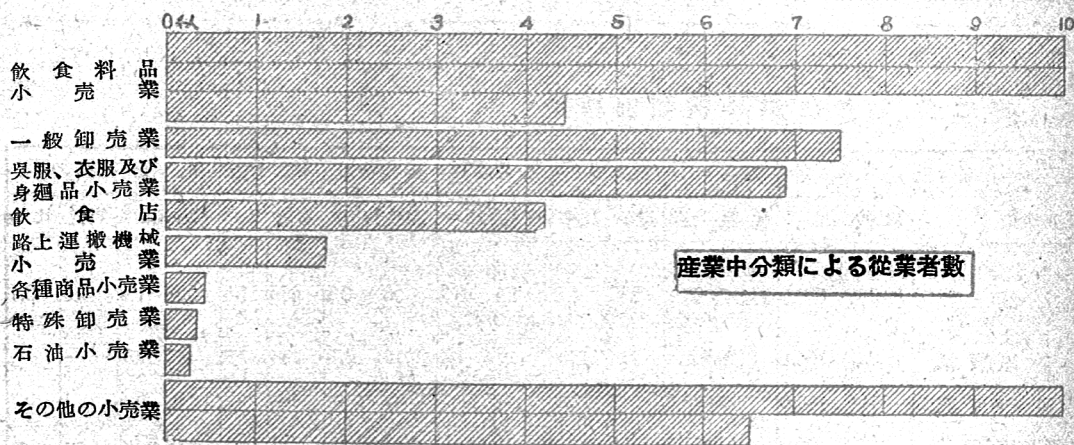
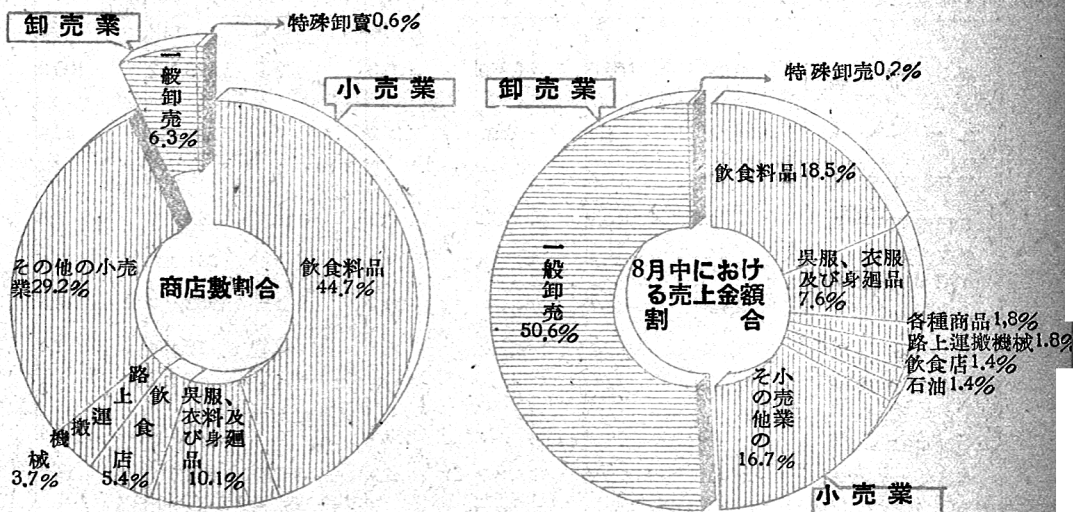
この外に、30日以内の期間を定めて雇われた臨時雇の労働者が973人いる。

4、売上金額の種類別構成 売上金額を種類別に分けてみると卸売金額が25億9千84万円で50.5%で僅かに小売金額より上廻っており小売金額は24億8千8百66万7千円で49.5%であり手数料は4千9百94万5千円の1.0%となっている。更にこれを産業中分類別からみると第四表のとおりである。

5、産業小分類別に分けた商店数従業員数及び一カ月の売上金額は第五表、郡市別に分けた商店の業態別とその比率は第六表のとおりである。

6、本結果表は概数として発表したものであるから後日通商産業省から公表される確定数と多少の相違があることをあらかじめ御了知願います。

本縣の商業構成



第一表 商店数と従業者数及び売上金額の産業別構成と一商店当り従業者、売上金額

産業中分類	商 店 数		従 業 者 数		一商店当り 従業者数	売上金額 (8月中)		一商店一カ 月當りの売 上 金 額
	實 數	比 率	實 數	比 率		實 數	比 率	
全 商 業	29,066	100.0	62,356	100.0	2.1	5,129,452	100.0	176
一般卸賣業	1,832	6.3	7,497	12.0	4.1	2,594,302	50.6	1,416
特殊卸賣業	186	0.6	352	0.6	1.9	10,364	0.2	56
各種商品小賣業	23	0.1	427	0.7	18.6	93,173	1.8	4,051
呉服、衣服及び 身廻品小賣業	2,928	10.1	6,898	11.1	2.4	391,327	7.6	134
飲食料品小賣業	12,984	44.7	24,457	39.2	1.9	952,453	18.5	73
飲 食 店	1,567	5.4	4,188	6.7	2.7	70,804	1.4	45
路上運搬機械 小 賣 業	1,080	3.7	1,782	2.9	1.7	90,159	1.8	83
石油小賣業	65	0.2	266	0.4	4.1	70,253	1.4	1,081
その他の小賣業	8,401	28.9	16,489	26.4	2.0	856,617	16.7	102

第二表 経営組織の種類別構成

産業中分類	総 数		個 人		株 式 會 社		合 名 會 社		合 資 會 社		有 限 會 社		組 合		そ の 他	
	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率
全 商 業	29,066	100.0	27,348	94.1	536	1.8	85	0.3	96	0.3	435	1.5	550	1.9	16	0.1
一般卸賣業	1,832	100.0	1,236	67.4	264	14.4	29	1.6	18	1.0	144	7.9	141	7.7	—	—
特殊卸賣業	186	100.0	168	90.3	7	3.8	—	—	—	—	—	—	10	5.4	1	0.5
各種商品小賣業	23	100.0	5	21.7	5	21.7	—	—	—	—	1	4.4	12	52.2	—	—
呉服、衣服及び 身廻品小賣業	2,928	100.0	2,709	92.5	92	3.1	18	0.6	15	0.5	92	3.1	1	0.0	1	0.0
飲食料品小賣業	12,984	100.0	12,658	97.5	34	0.3	12	0.1	28	0.2	56	0.4	191	1.5	5	0.0
飲 食 店	1,567	100.0	1,529	97.6	11	0.7	6	0.4	6	0.4	14	0.9	1	0.1	—	—
路上運搬機械 小 賣 業	1,080	100.0	1,055	97.7	14	1.3	—	—	3	0.3	8	0.7	—	—	—	—
石油小賣業	65	100.0	45	69.3	15	23.1	1	1.5	—	—	3	4.6	1	1.5	—	—
その他の小賣業	8,401	100.0	7,943	94.6	94	1.1	19	0.2	26	0.3	117	1.4	193	2.3	9	0.1

第三表 従業者数の種類別構成

区分 産業中分類	総 数		事業主及び 家族従業者		会社及び団 体有給役員		常用労働者				臨時 雇の 労働者
	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率	通 勤		住 込		
							實數	比率	實數	比率	
全 商 業	62,356	100.0	46,927	75.2	3,341	5.4	7,833	12.6	4,255	6.8	973
一 般 卸 賣 業	7,497	100.0	2,394	31.9	1,256	16.8	2,958	39.5	869	11.8	373
特 殊 卸 賣 業	352	100.0	217	61.7	35	9.9	95	27.0	5	1.4	3
各種商品小賣業	427	100.0	10	2.3	34	8.0	379	88.8	4	0.9	—
呉服、衣服及び 身廻品小賣業	6,898	100.0	4,918	71.3	506	7.3	745	10.8	729	10.6	84
飲食物品小賣業	24,457	100.0	22,263	91.0	508	2.1	918	3.8	768	3.1	187
飲 食 店	4,188	100.0	2,815	67.2	84	2.0	209	5.0	1,080	25.8	96
路上運搬機械 小 賣 業	1,782	100.0	1,449	81.3	44	2.5	179	10.0	110	6.2	12
石 油 小 賣 業	266	100.0	80	30.1	48	18.0	109	41.0	29	10.9	4
その他の小賣業	16,489	100.0	12,781	77.5	826	5.0	2,241	13.6	641	3.9	214

第四表 一カ月の売上金額の種類別構成

区分 産業中分類	総 数		卸 賣		小 賣		手 数 料	
	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率	實 數	比 率
全 商 業	5,123,452	100.0	2,590,840	50.5	2,488,667	48.5	49,945	1.0
一 般 卸 賣 業	2,594,302	100.0	2,350,132	90.6	223,021	8.6	21,149	0.8
特 殊 卸 賣 業	10,364	100.0	44	0.4	976	9.4	9,344	90.2
各種商品小賣業	93,173	100.0	25,567	27.4	67,245	72.2	361	0.4
呉服、衣服及び 身廻品小賣業	391,327	100.0	9,666	2.5	379,579	97.0	2,082	0.5
飲食物品小賣業	952,453	100.0	57,279	6.0	893,037	93.8	2,077	0.2
飲 食 店	70,804	100.0	148	0.2	70,570	99.7	86	0.1
路上運搬機械 小 賣 業	90,159	100.0	8,673	9.6	75,281	83.5	6,205	6.9
石 油 小 賣 業	70,253	100.0	4,867	6.9	65,383	93.1	3	0.0
その他の小賣業	856,617	100.0	134,464	15.7	713,515	83.3	8,638	1.0

第五表

産業小分類からみた商店数

産業小分類名	商店数の内訳							
	総数	経営組織別						
		個人	株式会社	合名会社	合資会社	有限会社	組合	その他
G 卸売及び小賣業	29,066	27,348	536	85	96	435	550	16
40 一般卸賣業	1,832	1,236	264	29	18	144	141	—
401 自動車及び部分品附屬品卸賣業(自動自轉車を含む)	18	4	13	—	—	1	—	—
402 化學藥品、醫藥品及び化粧品卸賣業	64	23	28	4	2	7	—	—
403 呉服、衣服及身廻品卸賣業	116	74	25	3	1	13	—	—
404 各種食料及び飲料卸賣業	362	263	54	9	3	23	10	—
405 農産物及び水産物卸賣業(消費物資)	445	273	37	2	3	16	114	—
406 電氣機械器具卸賣業	20	13	5	—	—	2	—	—
407 家具、建具及び什器卸賣業	103	65	12	4	1	21	—	—
408 機械器具、金物及び配管品用卸賣業	82	44	17	1	1	17	2	—
409 その他の卸賣業	622	477	73	6	7	44	15	—
41 特殊却売業	186	168	7	—	—	—	10	1
412 代理商及び仲立業(エイジエントブローカー・コミッションマーチャント)	186	168	7	—	—	—	10	1
42 各種商品小売業	23	5	5	—	—	1	12	—
421 百貨店	1	—	1	—	—	—	—	—
422 均一價格店	—	—	—	—	—	—	—	—
429 他に分類されない各種商品小賣業	22	5	4	—	—	1	12	—
43 呉服衣服及身廻品小売業	2,928	2,709	92	18	15	92	1	1
431 呉服及び和服小賣業	817	691	58	12	6	48	1	1
432 洋服小賣業(婦人子供洋服を除く)	309	297	5	—	2	5	—	—
433 婦人子供洋服小賣業	72	70	2	—	—	—	—	—
434 中古衣服小賣業	64	64	—	—	—	—	—	—
435 靴及び履物小賣業	886	876	2	—	2	6	—	—
439 その他の呉服、衣服及び身廻品小売業	780	711	25	6	5	33	—	—
44 飲食料品小売業	12,984	12,658	34	12	28	56	191	5
441 各種食料品小売業	84	82	—	1	—	—	—	1
442 酒及び調味料小売業	2,095	2,067	4	5	9	7	3	—
443 食肉小売業	306	298	2	—	1	5	—	—
444 鮮魚小物業	1,005	991	3	—	4	4	3	—
445 乾物小売業	665	655	2	—	2	6	—	—
446 果物及び野菜小売業	1,108	1,099	2	1	2	4	—	—
447 菓子及びパン小売業	5,580	5,547	5	3	3	19	—	3

及び一カ月の賣上金額(甲、乙)

従業者数						賣上金額				
事業主 及び家族 従業者	会社及び 団体の 有給役員	常用労働者		合 計	臨時日雇 の 労働者	昭和27年8月中の賣上額			計	
		通 勤	住 込			卸 賣	小 賣	手数料		
						千円	千円	千円	千円	
46,927	3,341	7,833	4,255	62,356	973	2,590,840	2,488,667	49,945	5,129,452	
2,394	1,256	2,958	889	7,497	373	2,350,132	223,021	21,149	2,594,302	
12	33	220	18	283	1	64,493	22,059	31	86,583	
48	105	230	86	469	—	109,498	15,965	54	125,517	
138	102	158	83	481	11	127,696	10,510	277	138,483	
576	203	327	240	1,346	48	413,492	43,299	204	456,995	
570	297	973	204	2,044	110	877,941	73,837	19,702	971,480	
21	14	35	3	73	8	10,212	2,500	—	12,712	
132	99	91	61	383	10	70,528	9,510	471	80,509	
78	78	102	47	305	6	38,052	5,029	169	43,250	
819	325	822	147	2,113	179	638,220	40,312	241	678,773	
217	35	95	5	352	3	44	976	9,344	10,364	
217	35	95	5	352	3	44	976	9,344	10,364	
10	34	379	4	427	—	25,567	67,245	361	93,173	
—	5	76	—	81	—	—	X	—	X	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
10	29	303	4	346	—	25,567	54,234	361	80,162	
4,918	506	745	729	6,898	84	9,666	379,579	2,082	391,327	
1,430	313	409	351	2,503	34	6,655	221,638	380	228,673	
475	25	103	153	756	17	94	16,821	617	17,532	
142	4	8	8	162	5	36	6,523	69	6,628	
92	—	—	—	92	1	—	2,567	8	2,575	
1,451	15	59	76	1,601	13	962	36,617	912	38,491	
1,328	149	166	141	1,784	14	1,919	95,413	96	97,428	
22,263	508	918	768	24,457	187	57,279	893,097	2,077	952,453	
165	2	14	9	190	—	256	6,375	4	6,635	
3,956	56	81	113	4,206	24	9,457	232,565	103	242,125	
546	16	20	38	620	4	1,490	18,939	119	20,548	
2,018	29	27	121	2,195	19	4,713	60,949	29	65,691	
1,268	26	15	37	1,346	6	4,578	44,817	48	49,443	
2,156	27	13	42	2,238	8	1,690	58,684	104	60,478	
8,441	55	176	212	8,884	52	10,173	144,950	161	155,284	

産業小分類名	商店数の内訳							
	總數	經營組織別						
		個人	株式會社	合名會社	合資會社	有限會社	組合	その他
448 牛乳小売業	43	37	1	—	—	1	4	—
449 その他の食料品小売業	2,098	1,882	15	2	7	10	181	1
45 飲食店	1,567	1,529	11	6	6	14	1	—
451 飲食店	1,567	1,529	11	6	6	14	1	—
46 路上運搬機小売業	1,080	1,055	14	—	3	8	—	—
461 自動車小売業	969	960	5	—	1	3	—	—
462 自動車小売業								
469 他に分類されない路上運搬機小売業	30	15	9	—	2	4	—	—
47 石油小売業	81	80	—	—	—	1	—	—
471 石油小売業	65	45	15	1	—	3	1	—
49 その他の小売業	65	45	15	1	—	3	1	—
491 家具及び建具小売業	8,401	7,943	94	19	26	117	193	9
492 壺小売業	617	594	7	1	2	13	—	—
493 醫藥品及び化粧品小売業	88	87	—	—	—	1	—	—
494 金物、荒物及び農耕用品小売業	569	538	5	3	2	20	1	—
495 家庭用機器小売業	2,663	2,384	29	9	15	37	189	—
496 陶磁器及び硝子器小売業	382	348	21	—	3	9	—	1
497 他に分類されない中古品小売業	199	189	1	—	—	9	—	—
498 燃料小売業	26	26	—	—	—	—	—	—
499 他に分類されないその他小売業	377	368	5	—	—	3	1	—
	3,480	3,409	26	6	4	25	2	8

第六表 都市別からみた商店の

区分 都市別	總數	卸賣業		貿易業		各種商品小賣業		専門品
		商店數	比率	商店數	比率	商店數	比率	商店數
總數	29,142	1,832	100.0	—	—	23	100.0	21,458
水戸市	2,178	233	12.7	—	—	1	4.3	1,443
日立市	1,028	74	4.0	—	—	1	4.3	695
土浦市	1,472	165	9.0	—	—	—	—	1,075
古河市	983	98	5.3	—	—	—	—	696
東茨城郡	1,630	64	3.5	—	—	—	—	1,260
西茨城郡	1,271	39	2.1	—	—	—	—	927
那珂郡	2,312	6	3.5	—	—	10	43.5	1,636
久慈郡	1,866	88	4.8	—	—	—	—	1,403
多賀郡	1,915	100	5.5	—	—	10	43.5	1,447
鹿島郡	1,358	45	2.5	—	—	1	4.3	1,168
行方郡	953	58	3.2	—	—	—	—	678
稻敷郡	1,942	96	5.2	—	—	—	—	1,443
新治郡	1,304	84	4.6	—	—	—	—	1,019
筑波郡	1,247	18	1.0	—	—	—	—	996
眞壁郡	2,719	212	11.6	—	—	—	—	1,915
結城郡	2,291	225	12.3	—	—	—	—	1,637
猿島縣	1,701	121	6.6	—	—	—	—	1,293
北相馬郡	972	47	2.6	—	—	—	—	727

従業者数						売上金額			
事業主及び家族従業者	会社及び団体の有給役員	常用労働者		合計	臨時日雇の労働者	昭和27年8月中の売上額			計
		通勤	住込			卸売	小売	手数料	
88	25	70	18	201	8	千円 685	千円 6,565	千円 —	千円 7,250
3,625	272	502	178	4,577	86	24,237	319,253	1,509	344,999
2,815	84	209	1,080	4,188	96	148	70,570	86	70,804
2,815	84	209	1,080	4,188	96	148	70,570	86	70,804
1,449	44	179	110	1,782	12	8,673	75,281	6,205	90,159
1,295	19	33	93	1,440	9	1,340	40,145	5,866	47,351
19	23	140	11	193	1	7,317	32,224	36	39,577
135	2	6	6	149	2	16	2,912	303	3,231
80	48	109	29	266	4	4,867	65,383	3	70,253
80	48	109	29	266	4	4,867	65,383	3	70,253
12,781	826	2,244	641	16,489	214	134,464	713,515	8,638	856,617
858	66	115	140	1,179	13	3,087	25,969	581	29,637
125	3	7	22	157	2	531	2,453	430	3,414
930	55	42	43	1,070	7	3,197	54,793	1	57,991
4,128	475	1,083	220	5,906	106	114,942	525,819	3,922	444,683
513	49	103	33	698	3	2,165	25,408	1,616	29,189
322	17	23	22	384	—	2,216	13,283	23	15,522
36	—	—	—	36	—	—	1,284	26	1,310
617	10	31	11	669	10	1,639	22,398	18	24,055
5,252	151	837	150	6,390	73	6,687	242,108	2,021	250,816

業態別とその比率(甲、乙)

小賣業	製造小賣業		飲食店		代理商及び仲立業		計		休業	
	比率	商店数	比率	商店数	比率	商店数	比率	商店数	比率	商店数
100.0	4,000	100.0	1,567	100.0	186	100.0	29,066	100.0	76	100.0
6.7	232	5.8	256	16.3	8	4.3	2,173	7.5	5	6.6
3.2	129	3.2	121	7.7	3	1.6	1,023	3.5	5	6.6
5.0	101	2.5	118	7.5	7	3.8	1,466	5.0	6	7.9
3.3	97	2.4	87	5.6	1	0.5	979	3.4	4	5.3
5.9	226	5.7	79	5.1	1	0.5	1,630	5.6	—	—
4.3	218	5.5	82	5.2	5	2.7	1,271	4.4	—	—
7.6	505	12.6	84	5.4	6	3.2	2,306	7.9	6	7.9
6.5	267	6.7	95	6.1	8	4.3	1,861	6.4	5	6.6
6.7	239	6.0	107	6.8	11	5.9	1,914	6.6	1	1.3
5.5	83	2.1	46	2.9	12	6.6	1,355	4.7	3	3.9
3.2	163	4.1	46	2.9	5	2.7	950	3.3	3	3.9
6.7	276	6.9	101	6.4	15	8.0	1,931	6.6	11	14.5
4.8	136	3.4	46	2.9	16	8.6	1,301	4.5	3	3.9
4.7	195	4.9	29	1.9	4	2.2	1,242	4.3	5	6.6
8.9	465	11.6	92	5.9	30	16.1	2,714	9.3	5	6.6
7.6	325	8.1	79	5.1	18	9.7	2,284	7.9	7	9.2
6.0	213	5.3	42	2.7	31	16.6	1,700	5.8	1	1.3
3.4	130	3.2	57	3.6	5	2.7	966	3.3	6	7.9

生産動態

本県の生産動態統計調査の概況

昭和28年3月度

織 維 部 門

(調査課商工調査係)

(1) 工場、労務者及び設備運転状況

部門別	業種別	工場数			労務者				設備						
		全工場	操業	操業度	男	女	計	月間作業時間	機種	単位	総数	可能	実動	稼働率	
	総計	443	379	85.6	458	1,618	2,076	371,431							
紡績	屑紡績								計	錘	56,824	40,376	19,180	47.5	
		12	7	58.3	32	106	138	22,732	リソグ	〃	2,616	2,616	1,260	48.2	
										和紡機	〃	54,208	37,760	17,920	47.5
織物	計	387	337	87.1	249	876	1,125	206,844	計	合	1,837	1,763	1,102	62.5	
	綿織物	23	14	60.9	43	154	197	36,785	廣並小	巾	498	473	223	47.1	
	絹織物	338	306	90.5	174	599	773	142,576	手織機	巾	301	300	152	50.7	
	屑織物	26	17	65.4	32	123	155	27,483		巾	385	355	196	55.2	
製品	メリヤス製品								計	合	470	339	113	33.3	
		12	12	100.0	47	69	116	22,099	丸靴	編下	45	26	6	23.1	
										手袋	〃	85	68	27	39.7
										横編	〃	180	170	75	44.1
											〃	160	75	5	6.7
	二次メリヤス製品	1	1	100.0	X	X	X	X	ミシン	合	X	X	X	X	
雑織雑製品	雑織雑製品	5	5	100.0	9	30	39	7,404	擦糸機	錘	1,969	1,961	207	10.6	
									計	合	288	288	22	7.6	
									手動製網機	〃	268	268	18	6.7	
									動力製網機	〃	20	20	4	20.0	
縫製品	縫製品	22	13	59.1	71	530	601	102,488	裁断機	合	29	22	14	63.6	
									ミシン計	〃	1,117	850	325	38.2	
									動力ミシン	〃	837	601	307	51.1	
その他	製綿及び衛生材料	3	3	100.0	50	7	57	9,864	梳廻機	台	11	11	4	36.4	
									綿切機	〃	26	26	13	50.0	
その他	麻網	1	1	100.0	X	X	X	X	紡機	錘	X	X	X	X	

註 Xはゴジック体の個所に加算した。

(2) 生産状況

部門別	品目別	單位	生産高			引渡高			月度末在庫高		
			当月度	前月度	前月100対比	当月度	前月度	前月100対比	当月度	前月度	前月100対比
紡績	計 落特和	糸糸 封度	50,845	21,574		49,396	21,644		6,693	5,244	
			32,300	9,300	236	31,900	9,200	228	600	200	128
			18,545	12,274		17,496	12,444		95	95	
								5,998	4,949		

(2) 生産状況(続)

部門別	品目別	單位	生産高			引渡高			月末在庫高		
			当月度	前月度	前月100対比	当月度	前月度	前月100対比	当月度	前月度	前月100対比
織物	計	平方碼	239,302	168,386	142	252,160	195,154	129	123,297	136,155	91
	綿織物	〃	144,610	98,115		151,993	106,856		70,607	77,990	
	絹織物	〃	20,117	13,376		23,962	12,640		5,861	9,706	
	絹紡織物	〃	16,454	15,928		18,148	25,811		8,074	4,768	
	和紡織物	〃	47,301	31,097		47,824	35,784		37,923	38,446	
	合成纖維織物	〃	10,820	9,870		10,233	13,219		3,855	3,268	
	麻織物	〃	—	—		—	844		1,977	1,977	
製	計	打	9,610	7,108	135	7,979	7,905	101	4,465	2,834	158
	手袋	〃	5,489	3,576		3,589	4,444		2,655	755	
	靴下	〃	2,426	2,537		2,787	2,521		1,450	1,811	
	肌着	〃	1,695	966		1,597	929		305	207	
	その他	〃	—	29		6	11		55	61	
	メリヤス生地	封度	4,803	4,210	114	3,495	4,644	75	3,886	2,578	151
雑織製品	計	封度	7,018	4,050	173	9,418	5,156	183	6,317	7,133	89
	漁網	〃	5,918	3,250		8,168	4,376		4,127	4,793	
	漁具糸	〃	1,100	800		1,250	780		2,190	2,340	
縫製品	計	点	8,285	5,189	129	8,173	5,168	125	2,308	1,186	164
	制服	〃	3,042	3,832		5,181	3,761		1,281	390	
	制服用	〃	2,543	1,781		2,543	1,781		10	10	
	乳児及子供服	〃	1,315	730		1,289	790		663	337	
	既成服	〃	6,196	5,101		6,446	4,859		954	1,204	
	布帛肌着その他	〃	8,924	6,780		5,324	6,692		11,114	6,766	
その他	麻絹	封度	X	X	X	X	X	X	X	X	
	製綿及衛生材料	封度	58,382	101,758	57	55,125	101,082	55	21,163	17,906	118

註 縫製品、中學校服、作業服、制服、乳児及子供服、既成服は1着2点として換算した。

(3) 生産の分析

業種別	單位	1工場當り生産高		1労働者當り生産高		業種別	單位	1工場當り生産高		1労働者當り生産高	
		当月	前月	当月	前月			当月	前月	当月	前月
屑紡織物	封度	7,264	3,082	368	165	屑織物	平方碼	2,827	2,827	305	285
綿織物	平方碼	10,329	8,176	734	539	メリヤス製品	打	739	547	62	66
絹、絹紡織物	〃	120	95	49	39	製綿	封度	19,461	33,919	1,024	1,339

雜 貨 部 門

昭和28年3月度分

業種	区 分 製 品 名				單 位	工 場 數			生 産				出 荷 數 量			
						対 象	操 業	休 止	數 量	前月対比	金 額 百 円	前月対比	輸 出	前月対比	國 内	前月対比
	玩具	木製玩具 紙製玩具 金製玩具	個 // //	4 4 4	4 4 4	— — —	250 47,280	125 77	75,000 668,116	125 54	— 45,600	— 82	300 1,680	200 32		
革靴	男女子の靴 靴他	足 // //	5 5 5	5 5 5	— — —	142 124 2	122 129 67	— — —	— — —	— — —	— — —	134 116 3	124 136 23			
漆器	食器類 金木の属の製製他	個 // //	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —			
	容器 金木の属の製製他	// // //	13 — —	10 — —	3 — —	940 — —	121 — —	177,200 — —	143 — —	— — —	— — —	688 — —	82 — —			
器	び装飾品及 美術品 金木の属の製製他	// // //	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —			
	食卓子類 金木の属の製製他	// // //	13 — —	10 — —	3 — —	624 — —	80 — —	124,810 — —	84 — —	— — —	— — —	622 — —	77 — —			
洋食器 属	スプーン ナイフ	打 // //	1 — —	1 — —	— — —	X X	— —	X X	— —	— —	— —	X X	— —			
陶磁器	電氣用器具 飲食物具 衛生用	瓦 // // //	25 25 25 25	22 22 22 22	3 3 3 3	26,413 11,910 126,779 15,700	85 47 97 238	10628796 221,500 1381,970 105,000	90 49 92 130	— — — —	— — — —	26,413 13,670 128,400 15,830	85 70 75 237			
	赤煉瓦	瓦	5	1	4	X	—	X	—	—	—	X	—			

註 { 前月対比は前月を100とする。
 製品別の工場数は延工場である。
 調査対象工場は…漆器、金属洋食器、赤煉瓦は全部
 玩具、陶磁器は5人以上の従業者を有する工場
 革靴は3人以上の従業者を有する工場である。

機 械 鑄 物 部 門

昭和28年3月分

製 品 名	工 場 數		月 間 生産高 (kg)	前月100 対 比	月 間 出 荷 額		月 末 在 庫 高	前月100 対 比
	対 象	操 業			數 量 (kg)	金 額 (千円)		
鉄 鑄 物	11	11	133,526	120	125,606	6,771	15,005	98
銅 合 金 鑄 物	8	8	19,452	116	16,487	5,852	935	89

*本表の工場数は下記の定義に基いたものである。鉄鑄物を主として製造する場合は従業者10名以上
 銅合金鑄物を主として製造する場合は従業者5名以上を有する工場が対象となっている。

座談會

統計図表を作るまでの 苦心と入選の感想

日時 昭和二十八年三月十六日 午前十一時より
場所 水戸市南三の丸 一九五〇年センサス記念統計館会議室
主催 県総務部調査課 県統計協会

出席者 (敬称畧)

取手二高社会クラブ担任教諭 田口五郎
取手二高三年、一席入賞者 秋田ト
鹿島高二年二席入賞者 小田倉弘
鹿島高二年三席入賞者 柳生
笠間中社会科担任教官 兒玉哲
笠間中二年三席入賞者 橋本
笠間中二年三席入賞者 坂本
専賣公社水戸地方局一席入賞者 出澤光
下館町役場二席入賞者 森田孝治
水戸地裁総務課二席入賞者 海老根道忠
那珂地方事務所調査課三席入賞者 川島操
教育委員会調査課三席入賞者 綿引一夫
縣調査課長 村田眞道
縣調査課主事、審査員 中川三雄
縣調査課主事、審査員 神原幸
縣調査課主事、審査員 足立立彦
縣調査課主事、審査員 立彦

去る三月一日から三日まで茨城会館大ホールに於て開催された県及び統計協会主催にかゝる調査統計図表展に入選した各位を屈んで座談会を催しましたが今後の参考となることが多いと考えその大要を掲載します。

課長 本日はお忙しいところ御参集を頂きましてありがとうございます。入選なさった関係者の方々の御意見をお聞きしたいと考え座談会を開かせて頂きます。失礼乍ら座長席につかせていただきます。

審査の方法について

課長 審査につきましては中々難かしく色々な条件が必要となるのでありますが今回は一般高校、中小学校の三部にだけ分類いたしました関係で随分無理があつたのでありますが審査をうけられました皆様方の御意見をお伺い致したいと思ひます
田口 私の學校では図表を美しく書くと言うよりも自分で自主的に調査研究をしたものをグラフにして出品いたしましたので今回入選しましたについて

は独自の研究調査の価値をお認め願つたものとして嬉しく存じます。

課長 審査に当つては図表が良く出来ている事は勿論第一の条件となりますが既存の材料を使つたものと新たに調査研究をして其の結果を圖表に表はしたものでは後者を優先とするものと思ひますそれでは順序不同となりますが調査課の神原君中川君足立君に實際の審査に当つた立場から説明を願ひます。

神原 審査の方法としましてはまず第一に統計圖表として正しく書かれているかどうか主眼点を置き次に構図色彩仕上等を検討いたしました入選を決定しましたわけでございますがこの点入選された作品は三部とも良く出来ていたと思ひます。

中川 審査は各部とも別にやつたのですが紙の大きさに対して図の占める位置とか表題と註と出所等が良く書かれているかを良く検討しました次に表現の方法や色彩の良悪を見て審査をしましたが入選作品は其の点良く出来ていました。

構圖について

田口 統計図表の研究会を開催したらどうかと思います。

課長 本年度は眞壁郡下館ブロックの各町村が率先して統計館に於て又下館町に於て研究会を開催しまして今度の展覧会に出品してもらつたのですが非常に良い出来でありました。やはり研究会の開催をもつべきでしょうね。

森田 郡単位に開催したらどうでしょうか。構図などは非常に難しいのでその研究会の開催については県でお骨折りをお願いいたします。

会場及び開催の月日について

田口 課長さん統計展の日取りを県展や日展みたいに固定したらどうでしょう。

課長 本年度の統計展は開催がちよつと遅かつたですね、やはり開催するのは國勢調査の例を見てもわかるのですが比較的十月頃が一番良いのではないかと思いますね。

田口 文化の日を兼ねたらどうでしょうか十一月の三、四、五日と三日間開催しては。

綿引 文化の日には各学校とも文化祭などあるのでまづいいのではないのでしょうか。

田口 年中行事として開く事を決めておけばだぶる事はないと思います。

課長 そうですね、年中行事として早目に文書を流し学校の年間の統計図表作成の結晶を発表させる様にすれば学校も協力して頂けますね、では会場はどこが良いのでしょうか。

一同 茨城会館が良いと思います。

出来上りまでの苦勞は

課長 では図表の出来上りまでの皆さんの御苦勞を発表して下さい鹿島高校の小田倉君どうでした小田倉 僕達の学校では一学期の試験に統計図表を書いたのですが試験ですから皆んな良く書きました。

坂本 色の出し方やカラス口の使いが難しく大分苦勞しました。

出澤 専賣局は仕事が限られて居ります関係上図表を書く場合いつも同じ構圖になり勝ちなものですから今度は一変つた構圖で書いて見ようという苦心しました。

小田倉 今年期間はなかつたのでここに居る柳さんは徹夜して書いた様なわけですが鹿島は地理的にも不便なので図表の本当の書き方も出来ずにいましたが先日県主催の統計展を私の学校で開催してもらつた時、係の方から説明してもらつたので非常に良かったと思ひました。

柳 今度出した図表は学校で展示会を開いて先生方が点をつけたものなのです、其の時私のは賞に入らなかつたのですが県の統計展では入賞して

いました。学校で入賞したのが県統計展では入賞していなかつた様なわけです(一同爆笑)

課長 図表を専門に書いている県の方と先生方では図表の見方が違うんですね。

入選の感想は

課長 出沢さんの書かれたのが一般で一席になつたのですが入選の感想はどうですか。

出澤 私の圖表は極く單純なので入選するとは思いませんでした、これからの統計圖表の描き方が少し解かつて來ました。

課長 海老根さんどうですか。

海老根 私は裁判所なので傍聴者の方に県下の犯罪者の数などを良く聞かれるので表現の方法を研究して書いた様なわけです。

綿引 どうですか一席に入つた専賣局の圖表の審査評は。

中川 専賣局のは物象圖表でしたね、圖表の使命である一見良く内容が理解出来るものでなければならぬし其の点表現の仕方が良かったと思ひます

森田 私のが入選するとは考えて居ませんでしたやはり県から來てもらつて研究会を開いたのが非常な効果を收めたものと思ひます。

統計圖表展の効果

課長 統計展の狙いと申しましょうか、使命と申しましょうか、其のおきどころは中々難しいのでありますが目下の所は統計思想の普及と言う所に重点をおいて居りますがいかがでしょうか。

一同 調査統計思想の普及という事は急務でありますから其の点同感です。

課長 二十三年からと記憶して居りますが教育委員会が出来る前から本県では調査統計指定校を設けて統計の向上を圖ろうとし來たのでありますが委員会が発足いたしましたからは共同で指定いたし普及をしてまいつて居ります。特に指導は教育委員会の方で當つて居りますが委員会の方の御意見をお聞かせ願ひたいと思ひます。

綿引 指定校に対しましては色々な調査をやつて頂いて居りますが圖表等もある学校では全員が書いて展覧会を開いたりして統計教育に非常な成績を收めて居ります。來年度は学校方面にも廣く呼びかけて参りましたならば良いと思ひます。

兒玉 展覧会があると云う事は実はせつぱ詰つてから知つた様なわけで子供達も役場から資料を見せて貰つて大急ぎで圖表を書いた有様ですが今度からは大いに努力して更に優秀なものを出したいと思ひます。統計圖表で統計を教える事が子供達に解り良いので先程お話が出ました様に郡内学校に連絡をとつて共同研究をしてまいりたいと思ひます。入選して頂いた坂本、橋本両君にも一層勉強してもらひましょう。

課長 大変色々な御意見をお伺い致しまして誠にありがたく御礼申し上げます。今後共よろしく御協力をお願い致します。ではこれで閉会いたします。(調査課主事 中川三男記)

労働

指定統計
第七号

毎月勤労統計調査結果表

(昭和28年1月分)

昭和28年4月1日

労働省大臣官房労働統計調査部
城

……結果概況……

1、平均賃金の推移

1月における県下全産業、製造業における1人当平均賃金給与は

全産業 16.161円前月比減3.133円(37.9%)

製造業 17.159円 / / 5.021円(29.3%)

となり全産業製造業ともに12月は年末手当の賞与期であつたので急激に増加したため本月はその影響を受けて大巾な減少となつたのであるが実質的にはベース改訂により「きまつて支給される給与は」反対に全産業の3.0%製造業の2.1%の増加となつてゐる。また「特別に支払れた給与」の總数2810円、製造業3429円は給与締切日の関係で12月中に支払れたもので1月分報告書によつて報告された年末手当とベースアップの差額があるためである。

2、平均労働時間数、平均出勤日数

全産業 1876時間前月比減11.9時間(6.3%)

製造業 184.3時間 / / 17.8時間(9.7%)

となり本月は正月であるために年始休みがあつたことと12月は年末繁忙期で増加してゐたために全

産業6.3%製造業9.7%と急減した。

F35の30.9時間、F36の16.0時間の減少が特に甚だしく目立つてゐるのは12月において年末の残業増加によつたものの影響であり、H業の9.1時間の減少は年始休によるためである。出勤日数は全産業1.8日製造業2.0日と減少した。これは年始休によることが主因である。

3、雇用の傾向と労働異動

本月末推計労働者数は51266人(男41,480人、女9,786人)で前月に比して234人の減少である。11月12月と増加して一時小康を保つて来たが年末に当り自然退職などの理由により減少したものと見られる。

	前月	本月
入職率	全産業 1.5	1.2
	製造業 1.9	1.7
離職率	全産業 1.6	1.9
	製造業 0.9	1.7

となり安定した姿である。

第1表 産業別性別給与別常用労働者の一人平均月間現金給与額及産業別臨時及日雇労働者の一人平均賃金額

産業別	臨時及日雇労働者の一人一日平均賃金額	きまつて支給する給与			特別に支払れた給与			現金給与額		
		男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
總数	円 285	円 15,024	円 6,262	円 13,351	円 3,215	円 1,093	円 2,810	円 18,239	円 7,355	円 16,161
D 鉱業	327	13,977	5,111	13,010	1,467	648	1,378	15,444	5,759	14,388
F 製造業	294	16,545	5,750	13,730	4,279	1,019	3,429	20,824	6,769	17,159
20 食料品製造業	238	14,782	4,454	11,986	—	—	—	14,782	4,454	11,986
22 繊維業	174	10,131	4,120	5,145	—	—	—	10,131	4,120	5,145
35 機械製造業	212	13,834	6,336	13,256	869	925	873	14,703	7,261	14,129
36 電気機械器具製造業	324	19,280	7,946	17,318	7,523	2,855	6,715	26,803	10,801	24,033
G 卸賣及小賣業	223	12,904	6,564	11,810	8,223	1,535	7,069	21,127	8,099	18,879
H 金融及保険業	200	16,587	8,581	14,279	6,085	3,031	5,205	22,672	11,612	19,484
J 運輸通信業及その他の公益事業	234	13,757	8,337	13,074	2,217	1,212	2,091	15,974	9,549	15,165

第2表 産業別給与別管理事務及技術労働者の一人平均月間現金給与額

産 業 種 別	きまつて支給する給与			特別に支拂れた給与			現金給与額		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 鑛業	15,995	6,357	14,364	1,880	595	1,663	17,875	6,952	16,027
F 製造業	21,529	8,132	18,739	8,106	2,054	6,845	29,635	10,185	25,584
20 食料品製造業	17,839	6,998	15,119	—	—	—	17,839	6,998	15,119
22 紡織業	12,734	6,294	10,545	—	—	—	12,734	6,294	10,545
35 機械製造業	18,445	6,016	16,391	2,244	1,489	2,119	20,689	7,505	18,510
36 電氣機械器具製造業	23,694	9,156	20,968	12,447	3,595	10,787	36,141	12,751	31,755

第3表 産業別性別生産労働者の一人平均月間現金給与額

産 業 種 別	きまつて支給する給与			特別に支拂れた給与			現金給与額		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 鑛業	13,644	4,726	12,767	1,399	664	1,327	15,043	5,390	14,094
坑内	15,053	—	15,053	1,596	—	1,596	16,649	—	16,649
坑外	10,519	4,726	9,015	962	664	885	11,481	5,390	9,900
F 製造業	14,228	5,011	11,621	2,501	698	1,991	16,729	5,709	13,612
20 食料品製造業	13,623	3,614	10,846	—	—	—	13,623	3,614	10,846
22 紡織業	7,937	4,009	4,421	—	—	—	7,937	4,009	4,421
35 機械製造業	12,276	6,813	12,041	404	83	390	12,680	6,896	12,431
36 電氣機械器具製造業	16,636	7,094	15,070	4,574	2,335	4,206	21,210	9,429	19,276

第4表 産業別性別時間別、常用労働者の一人平均月間実労働時間数及産業別性別常用労働者の一人平均月間出勤日数

産 業 種 別	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出勤日数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
総数	169.8	162.4	168.4	21.7	8.9	19.2	191.5	171.3	187.6	22.9	21.5	22.6
D 鑛業	167.8	163.9	167.3	22.4	6.5	20.6	190.2	170.4	187.9	23.3	22.7	23.2
F 製造業	165.2	159.4	163.7	25.4	6.8	20.6	190.6	166.2	184.3	22.3	20.7	21.9
20 食料品製造業	172.3	173.5	172.6	36.8	9.6	29.5	209.1	183.1	202.1	23.7	22.2	23.3
22 紡織業	181.3	164.3	167.2	6.1	1.2	2.1	187.4	165.5	169.3	22.3	20.5	20.8
35 機械製造業	172.4	173.4	172.5	28.4	8.7	26.9	200.8	182.1	199.4	22.2	21.7	22.2
36 電氣機械器具製造業	164.5	159.2	163.6	29.0	10.5	25.8	193.5	169.7	189.4	22.3	21.3	22.2
G 卸及小賣業	167.1	162.6	166.3	8.6	11.7	9.2	175.7	174.3	175.5	22.7	22.4	22.6
H 金融及保険業	163.8	161.3	163.1	17.4	10.4	15.4	181.2	171.7	178.5	23.7	22.9	23.5
J 運輸通信業及その他の公益事業	178.6	172.2	177.5	17.5	17.1	17.4	196.1	189.3	195.2	23.6	23.0	23.5

第5表 産業別性別時間別管理事務及び技術労働者の一人平均月間実労働時間数及び
産業別性別管理事務及び技術労働者の一人平均月間出勤日数

産 業 種 別	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出 勤 日 数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
	時	時	時	時	時	時	時	時	時	日	日	日
D 鑛 業	174.1	164.0	172.4	21.4	7.4	19.1	195.5	171.4	191.5	24.7	26.9	24.5
F 製 造 業	166.1	160.7	165.0	21.4	9.9	19.0	187.5	170.6	184.0	22.4	21.5	22.2
20 食 料 品 製 造 業	175.1	176.1	175.4	26.0	18.3	24.1	201.1	194.4	199.5	24.0	23.0	23.8
22 紡 織 業	186.5	181.1	184.6	3.3	1.5	2.7	189.8	182.6	187.3	23.3	22.4	23.0
35 機 械 製 造 業	175.7	171.4	174.9	22.1	6.4	19.6	197.8	177.8	194.5	22.5	21.4	22.3
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	165.3	157.9	163.9	24.5	11.2	22.0	189.8	169.1	185.9	22.3	21.2	22.1

第6表 産業別性別時間別生産労働者の一人平均月間実労働時間数及び
産業別性別生産労働者の一人平均月間出勤日数

産 業 種 別	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出 勤 日 数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
	時	時	時	時	時	時	時	時	時	日	日	日
D 鋳 業	166.7	163.8	166.5	22.5	6.3	20.9	189.2	170.1	187.4	23.1	22.6	23.0
坑 内	164.8	—	164.8	16.6	—	16.6	181.4	—	181.4	22.4	—	22.4
坑 外	171.0	163.8	169.1	35.6	6.3	28.0	206.6	170.1	197.1	24.6	22.6	24.1
F 製 造 業	164.8	159.0	163.1	27.3	5.8	21.2	192.1	164.8	184.3	22.2	20.5	21.7
20 食 料 品 製 造 業	171.2	172.6	171.6	40.9	6.8	31.4	212.1	179.4	203.0	23.6	22.0	23.1
22 紡 織 業	177.0	163.4	164.8	8.5	1.2	2.0	185.5	164.6	166.8	21.5	20.4	20.5
35 機 械 製 造 業	171.4	176.4	171.6	30.5	12.1	29.7	201.9	188.5	201.3	22.1	22.1	22.1
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	164.0	160.0	163.4	31.7	10.1	28.1	195.7	170.1	191.5	22.3	21.4	22.2

第7表 産業別性別常用労働者の月末及減少増加推計労働者及び産業別
臨時及び日雇労働者の月間推計延人員

産 業 種 別	前月末労働者数			本月の減少労働者数			本月中の増数			本月末労働者数			臨時及び日 雇労働者の 月間延人員
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
総 数	41,654	9,906	51,560	621	274	895	447	154	601	41,480	9,786	51,266	64,792
D 鋳 業	9,402	1,162	10,564	273	44	317	126	15	141	9,255	1,133	10,388	13,437
F 製 造 業	17,772	6,317	24,089	231	178	409	212	124	335	17,752	6,263	24,015	35,571
20 食 料 品 製 造 業	740	274	1,014	15	9	24	13	9	22	738	274	1,012	6,413
22 紡 織 業	432	2,140	2,572	12	80	92	13	46	59	433	2,106	2,539	163
35 機 械 製 造 業	1,491	130	1,621	20	3	23	49	—	49	1,520	127	1,647	3,280
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	3,562	1,793	10,355	49	35	84	74	39	113	8,587	1,797	10,384	12,723
G 卸 賣 及 小 賣 業	1,434	294	1,728	7	6	13	12	12	14	1,439	300	1,739	6,060
H 金 融 及 保 險 業	805	334	1,139	9	10	19	4	—	4	800	324	1,124	123
J 運 輸 通 信 及 び そ の 他 の 公 益 事 業	12,241	1,799	14,040	101	36	137	94	3	97	12,234	1,766	14,000	9,601

第8表 産業別性別管理事務及び減少増加推計労働者数

産 業 種 別	前月末労働者数			本月中の減少労働者数			本月中の増加労働者数			本月末労働者数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 鉱 業	1,312	268	1,580	16	2	18	15	1	16	1,311	267	1,578
F 製 造 業	5,608	1,471	7,079	30	16	46	55	27	82	5,633	1,482	7,115
20 食 料 品 製 造 業	198	66	264	2	1	3	7	3	10	203	68	271
22 紡 織 業	200	97	297	2	2	4	—	7	7	198	102	300
35 機 械 製 造 業	379	79	458	1	3	4	6	—	6	384	76	460
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	3,203	741	3,944	17	8	25	30	9	39	3,216	742	3,958

第9表 産業別性別労働者の月末及減少増加推計労働者数

産 業 種 別	前月末労働者数			本月中の減少労働者数			本月中の増加労働者数			本月末労働者数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 鉱 業	8,090	894	8,984	257	42	299	111	14	125	7,944	866	8,810
坑 内	5,538	—	5,538	149	—	149	85	—	85	5,474	—	5,474
坑 外	2,552	894	3,446	108	42	150	26	14	40	2,470	866	3,336
F 製 造 業	12,164	4,846	17,010	201	162	363	156	97	253	12,119	4,781	16,900
20 食 料 品 製 造 業	542	208	750	13	8	21	6	6	12	535	206	741
22 紡 織 業	232	2,043	2,275	10	78	88	13	39	52	235	2,004	2,239
35 機 械 製 造 業	1,112	51	1,163	19	—	19	43	—	43	1,136	51	1,187
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	5,359	1,052	6,411	32	27	59	44	30	74	5,371	1,055	6,426

第10表 勞務者別性別建設業常用勞務者一人平均月間現金給与額及労働時間数
出勤日数並びに月末及び減少増加推計労働者並びに臨時及日雇労働者の一人一日平均賃金及月間推計延人員

種 別	きまつて支給する給	特別支給された給	現金給与総額	所定内労働時間数	所定外労働時間数	総賃労働時間数	出勤日数	前月末労働者数	本月中の減少労働者数	本月中の増加労働者数	本月末労働者数	一人一日平均賃金		月間推計延人員	
												円	円	円	時
全 常用労働者	男子 8,406 女子 4,079 総数 7,964	男子 107 女子 44 総数 101	男子 8,513 女子 4,123 総数 8,065	男子 180.9 女子 169.9 総数 179.8	男子 5.0 女子 2.3 総数 4.8	男子 185.9 女子 172.2 総数 184.6	男子 22.9 女子 21.6 総数 22.7	男子 2,997 女子 362 総数 3,359	男子 226 女子 35 総数 261	男子 211 女子 12 総数 223	男子 2,982 女子 339 総数 3,321	円	円	人	人
管理事務及技術労働者	男子 11,431 女子 5,178 総数 10,538	男子 258 女子 94 総数 233	男子 11,687 女子 5,272 総数 10,771	男子 197.2 女子 196.5 総数 197.1	男子 6.3 女子 1.7 総数 5.6	男子 203.5 女子 198.2 総数 202.7	男子 25.4 女子 25.4 総数 25.4	男子 826 女子 143 総数 969	男子 12 女子 3 総数 15	男子 50 女子 4 総数 54	男子 864 女子 144 総数 1,008	円	円	人	人
常用作業労働者	男子 7,172 女子 3,268 総数 6,843	男子 46 女子 6 総数 43	男子 7,218 女子 3,274 総数 6,886	男子 174.2 女子 150.3 総数 172.2	男子 4.5 女子 2.7 総数 4.4	男子 178.7 女子 153.0 総数 176.6	男子 21.8 女子 18.9 総数 21.6	男子 2,171 女子 219 総数 2,390	男子 214 女子 32 総数 246	男子 161 女子 8 総数 169	男子 2,118 女子 195 総数 2,313	円	円	人	人
臨時及日雇労働者	一人一日平均賃金			月間推計延人員											
	285円			70,224人											

ま え が き

民間信仰或いは俗信仰という言葉と、迷信という言葉とは非常に内容が似ているが全く同じ内容であるとは云えないようである。従来俗信仰と云われている言葉には、主として古代の信仰及び呪術が宗教にまで高められることなく、民間に退化しながら残存したものまた宗教の下部的要素が民間に脱落し退化沈潜した広義の信仰慣行で一つ一つは断片として存在し組織をなさない雑然とした呪術宗教的な心理現象、その中心である前兆予知の卜占、禁忌、呪法等とこれにまつわる諺、唱え言、民間療法、及び妖怪変化や怨霊などが含まれている。

一方迷信とゆう言葉は何か公に認められた信仰基準のあることを仮定してみてもそれに対して行すぎた信仰という様な意味を持たせて迷信と呼んでいるようである。公認の信仰ここに信仰とは、漠然とした民衆の感情でなく個人の人格的な信頼の態度で多分に宗教的意味をもつたものを謂うのであるが一は時代と社会の推移に伴つて変化するものであり、國家又は特殊の権力により規定されるものを常とするのであるが、人智の発達次第に信仰そのものにも合理的な根拠を求めるようになってくる。その場合現在の合理性の根拠に裏づけられないもの、いわゆる常識ある人々に承認されない見解を迷信と云つているようである。

厳密に云えば俗信仰と迷信とははつきり区別する必要があるかも知れないがここでは二つのものを殆んど同じものとして取扱い、主として社会に実害を及ぼしているものを取上げることとした。

俗信仰、迷信は文化の遅れた地方で民衆生活の精神的基盤を侵蝕する傾向が強く、本県民の日常生活においても俗信仰迷信によつて制約を受けている点が多岐に感じられる、県民生活を科學化するためには是非共その實態を調査して明確な姿を把握しこれが対策を樹立し克服をはかる必要がある。

この種の調査はかつてグリム兄弟が行つたように倦まず長い間心掛けて、その材料を蒐集整理して始めてその目的を達することが出来るのであるしかるにこの資料は友末知事の二大スローガンの一つである生活科學化の仕事をわが調査課が担当し昭和二十六年七月当時の資料係において取扱うこととなつた際に先づ県内の迷信因習の實態をみる必要に迫られ、課長村田博士、係長松崎丈夫主事とともに地方事務所調査課、市町村の調査関係者の協力を得て極めて短期間にまとめたのであるから、あらゆる点で杜撰のそしりをまぬかれないであろうが、各方面からの要望に応え整備を他日にゆずつて、取敢えず参考に供する次第である。

(茨城県調査課主事 長島鐘一)

目 次

- | | | |
|---------------|--------------|--------------------|
| (一) 曆日に関する迷信 | (二) 方位に関する迷信 | (三) 民間療法及び藥物に関する迷信 |
| (四) 農業に関する迷信 | (五) 漁業に関する迷信 | (六) 妖怪に関する迷信 |
| (七) 呪、占に関する迷信 | (八) その他の迷信 | |

(一) 曆日に関する迷信

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| (1) ねの日には施肥播種をしない | (5) うしの日には施肥播種をしない |
| (2) ねの日にはみそ作りをしない | (6) どの日には諸事を行うのをきらう |
| (3) ねの日には雨が降り出すと長雨になり洪水が起る | (7) とらの日に衣類を裁つと悲運に襲われる |
| (4) ねの日には人参、ごぼう、里芋等を植えると根が出 | (8) とらの日に嫁にゆくくと破談になる |

- (9) うの日には種まきしない
- (10) うの日にもちつきをしない
- (11) うの日に祝事をするよ
- (12) 五月のうの日に田植えをするのはよくない
- (13) たつのは結納によい
- (14) たつの日には里芋をうえると知人に立つ人が出来る
- (15) みの日は結納によい
- (16) みの日には灸を点じない
- (17) みの日には裁物をしない
- (18) みの日には餅をつかない
- (19) うまの日は播種、植付をしない
- (20) ひつじの日に餅つきすると火事になる
- (21) さるの日には結婚式はしない
- (22) さるの日には餅つきをすると火事になる
- (23) さるの日には肥料を施したり種まきをしない
- (24) さるの日には着物を裁たない
- (25) とりの日には葬式をきらう
- (26) とりの日に祝事をするよ
- (27) とりの日に肥料を施したり種まきをしない
- (28) いぬの日に妊娠の診断をするとお産が軽い
- (29) いぬの日に妊娠五ヶ月以上になつた人が腹帯をするとお産が軽い
- (30) いぬの日に麥をまくと死人が出る
- (31) いぬの日に麥をまくと病氣にかゝる
- (32) いぬの日に表の方を掃くと死人が出る
- (33) いぬの日に着帯をすると安産する
- (34) 味噌をつくるときうまの日に始めさるの日に仕上げると赤くできる
- (35) 二月八日には針をもたない
- (36) 十一月に酉の日が三回あるときは火事が多い
- (37) 三のつく日には種まきしない
- (38) 養蠶のはきたてはたつ、み、うまの日にする
- (39) 五黄の寅丙午年生れの女と結婚することをきらう
- (40) 丙午年生れの女は夫や子を亡す
- (41) み年生れの人は蛇の様に執念深い
- (42) み年生れのひとと結婚をさける
- (43) 寅年には嫁に出さない
- (44) 亥年生れの人は正直である
- (45) 寅年の人は氣が強い
- (46) 未年の人は氣が弱い
- (47) 正月田畑に松と餅をあげ「鳥呼ばり」をやり全部餅を食べると豊作
- (48) 正月三日間は絶対に田畑に出ない、出るとその家の作物はその年は實らない
- (49) 舊曆元日に風呂を焚付けると火事になる
- (50) 正月元日より十五日間は死亡、出生があることを忌みその家族は勿論近隣の人も特に立入を遠慮し年始廻り挨拶葬式等を十五日以後に延期する
- (51) 正月に炊事の残水を家のまわりにまけば蛇がよりつかない
- (52) 元日には掃除をしない又倉をあけてはいけけない
- (53) 舊正月には醫師にかゝつてはいけけない
- (54) 正月のメ飾りは九の日にしない又正月餅も九の日にはつかない
- (55) 正月に戸をあけると貧乏神が入ってくるといつてわずかしあけけない
- (56) 二月四日は「死に牛蒡」といつてまいてもはずれる
- (57) 節句に働くと一年中不手廻りする
- (58) 三月の節句に種子をまくと豊作又その月に雨が降ると陸稻があたる
- (59) 舊三月は牛蒡をまかない又奇数日にはまかない
- (60) 舊の三月に植えたさといもはお月見にあげてはいけけない
- (61) 里芋を舊三月中に植えないで四月に植えるとその家の中で死人が出る
- (62) お月見に枝豆をあげるると野菜がとれる
- (63) 針供養の時は豆腐に針をさす
- (64) 十五夜のおだんごを食べると出世する
- (65) 彼岸に入院すると病氣が長びく
- (66) 彼岸の中日に生まれた子供は長生しない
- (67) 舊五月節句に屋根に菖蒲と蓬をのせればその一家は疫病に見舞われず又菖蒲で鉢巻すれば脳病にかからない
- (68) 五月節句に田に入ると足がはれる
- (69) 舊五月節句に雨が降るとその年は日照りで晴れると雨が多い
- (70) 節句に菖蒲湯に入ると病氣にならない
- (71) 鯉のぼりは男子がかゝげる、女がかゝげると子供が育たない
- (72) 舊三月に播いたごぼうは産婦にたべさせない
- (73) 九月に納豆をねせると子供がやけどする
- (74) 舊曆十月に結婚してはいけけない
- (75) 舊九月にはみそを作らない
- (76) エビス様に榊をさかさして、財布を供えると金持ちになる
- (77) 盆の月には婚禮は行わない
- (78) お盆に女子が死ぬと一年中その村に死者がたない
- (79) 盆中に生物を殺してはいけけない
- (80) 七夕に雨が降らないとその年は病氣がはやる
- (81) 七月七日に川で髪を洗うとよくおちる
- (82) 七月七日に洗濯をしない
- (83) 七月六日に雨が降れば悪疫が流行しない

(以下次号掲載)

資料

近 着 書 目 録

(昭和28年2月)

圖 書 名	年月別	作 成 者 名	圖 書 名	年月別	作 成 者 名
通産統計月報	1月	通産省調査統計部	毎勤地方調査結果速報	12月	秋 田 縣
通産統計速報	12月	" "	" "	9月	德 島 縣
通産統計年報		" "	毎勤地方調査結果速報	12月	群 馬 縣
水戸地方鉄道統計月報	12月	日本國有鉄道	" "	11月	奈 良 縣
やまなし統計豆辭典	28年	山梨縣統計課	鳥取縣民時報	1、2月	鳥取縣總務課
縣内金融機関別一般予金成績表	11月	日本銀行水戸事務所	統計月報	11月	鳥取縣統計協會
京都府統計月報	特集号	京都府統計課	農林水産統計月報	1月	農林省統計調査部
統計時報	1月	愛知縣統計課	一月の統計		秋田縣統計課
地質調査所月報	11月	工業技術庁地質調査	毎勤地方調査結果速報	12月	廣島縣統計課
" "	12月	" "	" "	11月	" "
國民所得資料月報	11月	經濟審議院國民所得課	" "	11月	東京都統計課
" "	12月	" "	ともしび	NO14	岡山縣統計協會
統計千葉	12月	千葉縣統計協會	茨城の教育	27年	茨城縣教育委員會
" "	1月	" "	統計時報	NO4	滋賀縣統計協會
統計叢秋	1月	福島縣統計課	静岡縣の統計	NO5	静岡縣統計課
毎月勤勞統計調査地方調査結果速報	11月	栃木縣	" "	NO6	" "
鐵道要覽	26年	東京鐵道管理局	毎勤地方調査結果速報	11月	愛 媛 縣
最近の衛生統計の動き	27年	茨城縣衛生部予防課	東京通産情報	NO39	関東經濟調査協會
衛生統計の動き	上半期	" "	東京通産旬報	NO10	" "
" "	7月	" "	" "	NO11	" "
" "	8月	" "	京都府統計月報	1月	京都府統計課
" "	9月	" "	毎勤地方調査結果速報	11月	愛 知 縣
大坂の統計	1月	大坂府統計課	千葉縣勢一覽	27年	千葉縣統計課
鐵山製鍊統計月報	11月	通産省調査統計部	法人企業經濟調査結果報告書	26年	兵 庫 縣
1950年世界農業センサス抽出調査結果		農林省統計調査部	氣象月報	12月	日立市天氣相談所
専売統計月報	11月	日本専売公社水戸地方局	統計レポート	1月	奈良縣統計協會
" "	12月	" "	雜貨統計月報	11月	通産省調査統計部
毎勤地方調査結果速報	11月	大坂府統計課	統計月報	1月	福 岡 縣
" "	11月	長野縣統計課	" "	2月	總理府統計局
交 流	2月	山梨縣統計協會	國民所得資料月報	1月	經濟審議院調査部國民所得課
機械統計月報	11月	通産省調査統計部	昭和26年度國民所得報告		" "
都道府縣別集計結果表	11月	" "	經濟統計月報	1月	日本銀行統計局
濠洲實態調査報告	11月	總理府統計課	みやぎ統計	2月	宮城縣調査課
東京郵政統計月報	2月	東京郵政局	紙パルプ統計月報	11月	通産省調査統計部
氣象旬報	2月上旬	茨城縣氣象通報連絡會	纖維統計月報	12月	" "
教育財政の実態	26年	茨城縣教育庁調査課	氣象旬報	2月下旬	茨城縣氣象通報連絡會
化學工業製品別工場名簿	28年	通産省調査統計部	通産統計速報	1月	通産省調査統計部
化學工業製品統計月報	現在	" "	毎勤地方調査結果速報	10月	德 島 縣
毎月勤勞統計調査結果表(地方調査)	12月	勞働省統計調査部	" "	11月	" "
毎勤地方調査結果速報	7月	山 梨 縣	山口縣統計月報	VOL5 NO2	山 口 縣 統 計 部
茨城縣稅務統計書	26年	茨城縣總務部稅務課	毎勤地方調査結果速報	11月	兵 庫 縣
農業綜合研究	28年	農林省農業綜合研究所	勞働統計調査月報	1月	日 本 勞 政 協 會
統計德島	1月刊	德島縣統計協會	小売物價統計調査報告	12月	總 理 府 統 計 局
農林水産生産指數(予測)	27年	鹿兒島縣統計調査課			